

発注種別 土木設計

委託業務番号	20-41035-0014	委託業務名	国道121号道路現況調査業務委託(道整・補助)	工期	令和3年3月31日限り
路線河川地区名	国道121号	委託業務箇所	福島県会津若松市高野町大字中沼地内 外	委託業務の概要	道路現況調査 一式

開催年月日	プロポーザル審査委員会	募集要領 (評価基準)	一次審査	二次審査
		令和2年 8月 31日	令和2年 10月 8日	令和 2年10月15日
	入札参加条件等審査委員会	対象業務の選定	委託者決定	
		令和 年 月 日	令和 年 月 日	

学識経験者意見聴取結果							
学識経験者の職・氏名			①募集要領(評価基準)の策定			②技術提案書の特定	
職業等	氏名	審査委員会	意見の適否	②の意見聴取	意見聴取月日	意見の適否	意見聴取月日
福島高専 教授	芥川 一則	了	了	要・不要	令和 2年 9月 2日	了	令和 2年 9月 2日
日大工学部 教授	渡邊 英彦	了	了	要・不要	令和 2年 9月 2日	了	令和 2年 9月 2日
				要・不要	令和 年 月 日		令和 年 月 日
				要・不要	令和 年 月 日		令和 年 月 日

参加者(技術提案書の提出者)	所在地	評価項目毎の得点					総得点	順位	備考
		企業実績	配置技術者	業務実施方針	技術提案	ヒアリング			
(株)福山コンサルタント 福島営業所	福島県福島市田沢字桜台16-5	10.0	51.0	12.4	36.0	-	109.4	5	
パシフィックコンサルタンツ(株)福島事務所	福島県郡山市中町15-9	10.0	53.0	12.6	53.8	21.7	151.1	3	ヒアリング対象
(株)オリエンタルコンサルタンツ 福島事務所	福島県郡山市桑野二丁目2-16	10.0	57.0	14.4	67.4	28.3	177.1	2	ヒアリング対象
三井共同建設コンサルタント(株)東北支社	仙台市青葉区中央四丁目10-3	5.0	44.0	16.4	66.6	15.0	147.0	4	ヒアリング対象
(株)建設技術研究所福島事務所	福島市大町7-25	10.0	57.0	18.4	67.6	30.0	183.0	1	ヒアリング対象
大日本コンサルタント(株)福島事務所	福島県郡山市虎丸町21-10	10.0	53.0	12.0	33.6	-	108.6	6	
参加者 6者									

※ プロポーザル審査委員会に学識経験者を含めた場合、「審査委員会」の欄に○を付ける。この場合、個別の意見聴取は省略できる。

学識経験者の欄が不足する場合は、「別紙のとおり」と記載して名簿等を添付すること。

様式 3

当初 変更

工事執行機関 41035 高速道路室

入札（見積）執行調書
入札（契約）結果書

年災		事項		契約	令和2年11月17日
工事番号	20-41035-0014	工事名	国道121号道路現況調査業務委託 (道整・補助)	着工	令和2年11月17日
入札執行年月日	令和2年11月10日	発注種別	22 土木設計	完成	令和3年3月31日
審議番号	公所	本庁	乙-01-202		
路線・河川名	国道121号			予定価格	
工事箇所 自	福島県会津若松市高野町大字中沼地内 外			14,986,400	
至					
工事概要	道路現況調査 一式				

業者コード 業者名	落札者の住所		
	入札額及び再入札額		落札額(契約額)
300006470 (株)建設技術研究所 福島事務所	福島市大町7-25		
	(1) 13,620,000 (3)	(2) (4)	14,982,000
	(1) (3)	(2) (4)	
	(1) (3)	(2) (4)	
	(1) (3)	(2) (4)	
	(1) (3)	(2) (4)	
	(1) (3)	(2) (4)	
	(1) (3)	(2) (4)	

※ 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。
 ※ 測量等の場合、「工事名」とあるのは「業務名」と、「工事箇所」とあるのは「業務箇所」と読み替えるものとする。

随意契約とする理由及び見積りの相手方を選定した理由

本業務は、国道121号において現在の道路現況及び周辺地域の将来計画等を把握し、山形県・福島県・栃木県における本線の「地域における役割」及び東日本地域における本線の「広域的な役割」を明確にし、今後の道路整備計画及び道路管理計画に反映させるものである。

本業務を実施するにあたっては、道路整備による交通需要予測に基づく直接効果等を算出するため、土木計画及び交通工学の知見が必要であり、また、地域経済や産業の動向から、開発需要や広域的な物流の状況等を把握し、地域へ波及する間接効果を分析するなど、経済学的な専門知識の知見が必要であることから、「福島県測量等委託業務公募型プロポーザル方式試行要領」に基づく公募型プロポーザル方式により、本業務に最も適した技術提案書を公募した上で選定し随意契約を締結する。

については、「国道121号道路現況調査業務委託（道整・補助）公募型プロポーザル方式募集要領＜令和2年度＞」に基づく公募型プロポーザル方式により、本業務に最も適した技術提案書の選定を行った。

その結果、下記の者が提出した技術提案書が、特定テーマ1「国道121号の道路現況等を整理するにあたっての視点と手法の提案」及び特定テーマ2「国道121号の役割や期待される効果について検討を行うにあたっての視点と手法の提案」において、「上位計画・社会状況により国道121号が担うべき役割と利用形態を明確化」「多様な道路交通データを活用した現道機能不足の明確化」「定量的な評価指標とGISの併用により地域高規格道路のネットワーク効果を見える化」「現道の性能評価に基づく効果的な整備方針・事業手法の検討」等についての提案があり、他の提案者よりも適切な着眼点を有していることなどから、プロポーザル審査委員会において、提出された技術提案書のうち本業務に最も適した技術提案書と選定された。

以上より、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号に規程される「その性質又は目的が競争入札に適さないもの」及び福島県財務規則施行通達第269条関係1-(3)に規定される「契約の内容又は性質上、2人以上の者から見積書を徴することが不相当であるとき」に該当するため、下記の者と単独随意契約とすることとした。

記

契約の相手方 商号又は名称 株式会社建設技術研究所 福島事務所
 住 所 福島県福島市大町7-25
 代表者氏名 福島事務所長 関 賢史

変更契約の内容

変更契約年月日	年 月 日
変更後の完成年月日	年 月 日
契約後の契約金額	
変更契約をする理由 <input type="checkbox"/> 1 現場精査による数量増(減) <input type="checkbox"/> 2 () 工事追加による増額 <input type="checkbox"/> 3 その他 ()	